

鹿折まちづくり協議会について:

鹿折まちづくり協議会（まち協）は、住民の皆さんの参加を得ながら「安全・快適で活力があり、楽しく住みよい鹿折」を実現するために活動しています。鹿折地区に関わりのある方ならどなたでも参加できます。

こんな活動を行っています:

- 「まちづくりサロン」などを通じて、住民からまちづくりに対する要望や不安を聞き、行政や関係機関に対して提言を行います。せっかく一からつくるまちです。鹿折の将来に関する希望や、不安に思っていることを発信して、皆の意見を取り入れたまちづくりを実現しましょう。
- ★2014年3月に、鹿折の将来像を描いた「グランドデザイン」に対する提言書を、市長に提出しました。
- 鹿折地区の復興事業に関する最新情報を収集します。★マルシェ 2 階の事務局で個別事業ごとに資料を閲覧できるようになっていますので、お立ち寄り下さい。
- 地区の様々な活動団体と調整を行い、鹿折地区の一体的なまちづくりを目指します。
- その他、安全で住みよい鹿折地区にするためのことであれば、何でも相談に乗ります。

事務局の体制が変わりました:

4月から、丹澤千草（たんざわ ちぐさ）さんが新しい事務局員として配属されました。下記の時間帯に事務局にいますので、お気軽にお立ち寄りください:

★毎週月・水・金、9:00-12:00 マルシェB棟2階



ご報告:4月のまちづくりサロンの開催

4月20日（日）、鹿折中学校仮設住宅の集会所で、総勢43名のご参加を得て、まちづくりサロンが開催されました。住民の皆さんからは、鹿折の将来についての、以下のような意見がたくさん出されました:

- 地区の目玉となるような施設、例えばサッカー場などが欲しい。
- お年寄りや若い人たちも住みやすい、環境に配慮したまちづくりを。
- アレルギーの子どもにも食べられるレストランが地域にあるといい。
- 安波山に被災者追悼のための観音様を設置しよう。
- 買い物がしやすいように、地区にスーパーができることがとても大事。

出席された市議の方たちやアドバイザーの方々からは、各事業について市へ働きかけていることや、行政だけに頼らないでみんなの力で実現することの大切さについて、コメントがありました。



B棟2階の中央の部屋です

アクセス

- ・住所: 気仙沼市中みなと町 107-1 復幸マルシェ B棟2階
- ・路線バス大沢線「水道事業所」バス亭 すぐ。
- ・駐車場あります。



まち協事務所



サロンの様子。鹿折中仮設住宅の住民の皆さんが多く参加されました。

ご報告:5月のまちづくりサロンの開催

5月18日(日)、マルシェのまち協事務局にて5月のまちづくりサロンが開催されました。16名が参加しました。下記のような意見が出されました。

- 避難道路について、安波山に通じる避難道は大事なので、道路幅も含め避難しやすいように整備してほしい。
- 鹿折地区の事業の進捗状況など、特に遠方に住む住民にはなかなか伝わっていない。情報を届ける仕組みが必要。鹿折出身の住民どうしのつながりを生かして、鹿折会などのネットワークを形成してはどうか。
- お祭りを開催してほしい。懐かしい顔に会って、楽しい時間を過ごしたい。

出席されたアドバイザーの方からは、今後そういった要望がグランドデザインに反映されるよう、まち協の働きかけが重要であるという点についてコメントがありました。



サロンの様子



サロンで出た意見のまとめ

~鹿折まちづくり協議会 5月の定例会のご報告~

5月21日(水)、鹿折公民館にて、鹿折まちづくり協議会の定例会が開催されました。出席者は、まち協役員やアドバイザーのほか、気仙沼市都市計画課及びUR都市機構(UR)の関係者や、まちづくり支援センター、国際ボランティアセンター(JVC)の関係者ら26名でした。

今回の定例会では、鹿折の将来像を描いたグランドデザインの初版がURより提示され、3月にまち協が提出した提言がどのように反映されているかが説明されました。具体的な構想としては、例えば以下のものが挙がりました：

- ◆ 鹿折川を、親しみやすい市民の憩いの場とするため、川沿いに緑地を設ける。
- ◆ 地区の目玉となる「タウンセンター」として、様々な店舗が入った複合施設の誘致に向け事業者エントリー制度を活用する。
- ◆ 公民館や児童館を建設し、地域に根差した住民の交流の場として活用する。
- ◆ 公営住宅に広場を設け、緑豊かで憩いの場がある住宅地を整備する。
- ◆ まちの東西を軸にした避難ルートを整備する。また、ルート上の高台のふもとに広場を設け、車で避難した人が車を置いておけるスペースをとり、避難時の渋滞を防ぐ。

- ◆ 地区一帯を循環できるような安全な歩道を整備する。

上記については、まだ構想の段階であり、これから行政・住民一体となって実現に向けて頑張らなければいけません。

また、以下の取り組みについても説明がありました：

- ◆ 企業を誘致するために「事業者エントリー制度」を活用し、地権者と、鹿折で事業を希望している企業との間を取り持っている(UR)。



Q & A

定例会で出た質問と、市/URの答えをまとめています

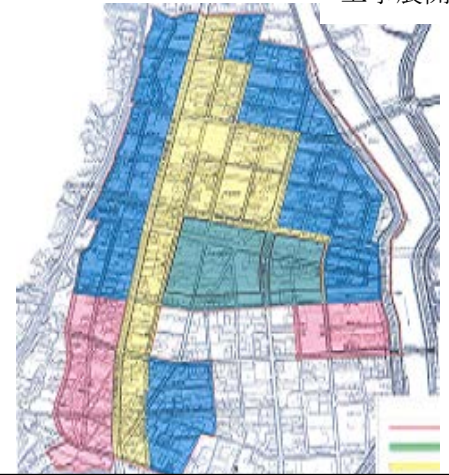
Q：現在の工区で、盛り土がかなり高くなっている所がありますが？

A：地盤を強固にするため、将来の建物荷重分と圧密沈下想定分として、計画高さ（1.8～3.5m）より高く盛土しています。一定の期間存置して、計画高さまで下げる予定です。

Q：土地区画整理事業の工事スケジュールは、実際この通り進むのでしょうか？

A：完成年度ごとに区切って図示しており、基本的にこのとおりスケジュールを進めるように努めています。但し、今後の状況により、変更となる場合があります。

工事展開図



凡 例

	施行地区区域界
	平成26年度末完成予定
	平成27年度末完成予定
	平成28年度末完成予定
	平成29年度末完成予定

Q：現在の復興事業の進捗を実感するため、見学台を建てたいのですが。

A：8月11日の完成に向け、土地の確保、施設の規模、安全対策等について協議中です。

Q：公共施設や公共用地の利用について、皆の意見は取り入れられるのでしょうか？

A：可能な範囲で住民の意見を取り入れて行きたいと考えています。

Q：ポンプ場は、鹿折地区の中央に位置し、その土地活用はとても重要です。皆が集まるような施設の建設をぜひ検討して頂きたいと思います。

A：ポンプ場敷地の北側に約1,200㎡の市の用地が確保される予定です。今後、その有効活用について、市と住民で検討する予定です。

Q：工事が進んでいますが、中学生たちの登下校の道路の安全性に配慮をお願いします。

A：自治会や、小・中学校の教頭先生方と相談をさせていただき、ガードマンの配置を含め安全対策を講じてきています。

Q：鹿折には、外部からの企業も多く参入する予定ですか？

A：土地活用希望の権利者と、進出希望事業者の間を取り持つエントリー制度を活用し立地促進を図っていますが、市外の企業からも登録いただいています。

Q：土地区画整理事業外の、低地ゾーンの工事の見通しはいかがですか？

A：予定では、今年度末にかさ上げが完了することになっています。ただ、少し遅れる部分はあるかもしれません。

Q：公営住宅の災害に備えた備蓄を、一棟だけでなく、全棟に配した方がいいのではないのでしょうか。

A：公営住宅の住民だけに配布するのか、避難してきた人たちにも配布するのかが必要量が変わってくるので、皆の意見をまとめて防災計画を今後考える必要があります。

Q：公営住宅ができて、周りに何もないと住民も困ると思います。土地整備の工事はこういった段取りになっているのでしょうか？

A：災害公営住宅の入居予定のH27年度末に、周辺の宅地が完成する予定です。その後、店舗等の建築がはじまることとなります。

Q：北部の住宅地域と、南部の海岸沿い・水産加工集積地を結ぶ道路についてですが、歩道は確保できるのでしょうか？

A：区画整理事業地区内の9m幅員の道路には、歩道を計画しています。

今後について

- ◆ 6月15日に「鹿折地区のまちづくりを語る会」を開催します。下記をご参照ください。グランドデザインに住民の意見を取り入れるために重要な場ですので、ぜひご出席ください。
- ◆ 現段階のグランドデザインは、今後皆さんの意見を取り入れながら、できるだけ住民の要望に沿ったまちのデザインになるように改定されていく予定です。今後は、具体的なテーマについて話し合い、詰めていく必要があります。例えば以下のようなテーマがあります：
 - ・河川堤防には緑地や階段が配置されるそうだけど、具体的にはどんなデザインになるの？
 - ・公園はどういった用途にするべき？
 - ・地区に人を集める施設は、どのようなものがいいの？またどのようにそれを実現するの？
- ◆ 特に若者や女性の視点は、住みやすい鹿折にするために大変重要です。今後、気楽な集まりを作って上記のようなことを話し合いましょう。事務局ではいつでもお待ちしております。

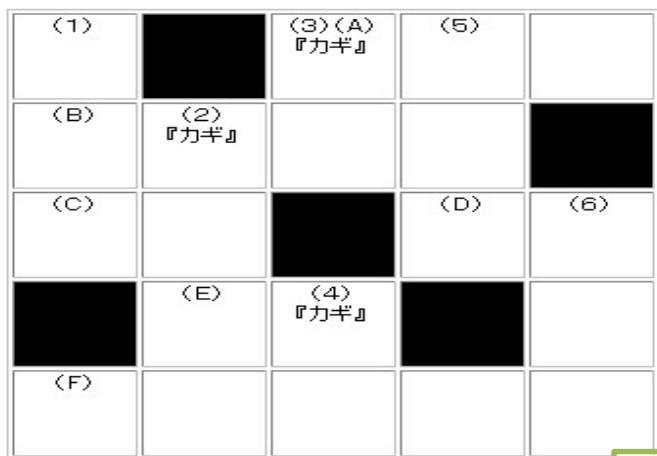
鹿折地区のまちづくりを語る会

復興状況のスケジュールが分かりづらい… 盛り土工事後、すぐに家を建てられるの？… まちに人は戻ってくるの…？ 商店街の計画はどうなっているの？…子ども達の公園なんてできるのかな？ 鹿折地区の将来像とまちづくり構想、そして色々なあなたの疑問にお答えします。気軽にどうぞ、お出で下さい。

- 日時： 平成26年6月15日(日) 午後1:30から
- 場所： 鹿折小学校2階 若草ホール(多目的ホール)
- 参加料：無料 (どなたでも参加できます)
- 当日のプログラム：
 - 一鹿折地区の復興整備事業の進捗状況の説明
 - 一鹿折地区のグランドデザイン(案)についての説明
- 出席予定者：気仙沼市都市計画課、及びUR都市機構の関係者の皆様、鹿折まち協の役員・顧問・相談役、アドバイザーの先生方

当日は、鹿折の将来像のバーチャル映像をお見せします

クロスワードパズル



投稿コーナー(詩、川柳)

振り向いても何もない
前を向けば目標がある
ガンバ!

伊藤佐智子

待つ久し 復興の街 亀か牛 小野寺忠行
古寺に 寂しさつゝのる 青葉雨 洋平
鹿折で 復興支援 笑顔咲く 松浦弘志
鹿折の 獅子よ今こそ 立ち上がれ 丹澤千草

ここは皆で作るコーナーです。皆さんふってご投稿下さい!

「カギ」の3文字で、言葉を作ろう!

『 』 ⇒回答は次号

ヨコ

- (A) 濃厚⇒〇〇〇。
- (B) スコットランド産のウイスキー。〇〇〇〇。
- (C) 「桃〇〇三年柿八年」
- (D) 秋は〇〇で髪の毛をとくと抜け毛が気になる季節です。
- (E) 昔は電動ノコギリではなく〇〇で木を切っていました。
- (F) サッカー用語「狡猾さ、ずる賢さ」〇〇〇〇。

タテ

- (1) 咳が出るときは、〇〇〇をつけましょう。
- (2) 台風など地球規模での渦で働く慣性力。「〇〇〇〇の力」
- (3) 〇〇煙。満〇〇。
- (4) イエス⇒〇〇。
- (5) 猛烈な勢いのこと。「〇〇〇の勢い」
- (6) ヤング⇒〇〇〇。